

平成28年2月12日
物流審議官部門 国際物流課

日マレーシア物流政策対話を開催します

～我が国物流システムの国際展開の促進に向けて～

国土交通省物流審議官部門では、平成28年2月18日（木）に、マレーシア・クアラルンプールにおいて「日マレーシア物流政策対話」を開催し、我が国の質の高い物流システムのマレーシアへの展開に向けた環境整備を図ります。

アジア諸国の経済成長と競争力強化を背景に、我が国企業の海外展開が一層進展し、調達・生産・販売を適地で行うグローバル・サプライチェーンの動きが深化しています。そのような中、我が国の質の高い物流システムを展開することにより、我が国から進出している産業の国際競争力を支え、強化するとともに、アジア物流圏全体の物流の質を高め、アジアの経済成長に貢献することが必要となっています。

このための国土交通省の取組の一つとして、アジア各国との政府レベルでの政策対話を通じ、我が国物流システムの海外展開の環境整備を図っており、この度、マレーシア政府との物流政策対話を開催することとなりました。昨年10月のラオス・カンボジア両国政府との開催に引き続き、今年度3カ国目との開催となります。

詳細は以下の通りです。

記

- (1) 日 時： 平成28年2月18日（木） 9：00～17：00
※ 詳細日程は添付を参照ください
- (2) 場 所： マレーシア・クアラルンプール
於： プルマン クアラルンプールシティーセンターホテル
- (3) 参加予定者：
【日本側】 勝山 国土交通省 国際物流課長
他 物流関連団体、マレーシア進出日系物流事業者
【マレーシア側】 ヴィジェンドラン 運輸省副局長（陸上物流担当）
他 マレーシア運輸省、陸上公共交通委員会、国際貿易・産業省、公共事業省、人的資源省、物流関連団体、現地物流事業者 等

(4) プログラム内容：

- ① 両国の物流施策の現状及び課題について
- ② 日本における貨物自動車運送事業の安全対策の紹介
- ③ 物流効率化とパレチゼーションについての紹介
- ④ 日本・マレーシア双方の物流関連団体より活動概要の報告

(5) 取材 等：

現地での取材対応につきましては、下記担当までお問い合わせください。

物流審議官部門 国際物流課 熊谷、武田 電話：03-5253-8111（内線 25425、25427） 03-5253-8800（直通） FAX：03-5253-1559
--

日マレーシア物流政策対話議事次第

会場: Hotel Pullman Kuala Lumpur City Centre Hotel and Residences

日程: 2016年2月18日(木)

議事進行: マレーシア運輸省

8:30 - 9:00	受付
9:00 - 9:15	議題 1: 歓迎及び開会の辞 ・マレーシア側、日本側双方から冒頭挨拶。その後出席者の自己紹介。
9:15 - 9:55	議題 2: マレーシアにおける物流施策の現状及び課題について ・マレーシア側プレゼン (40分)
9:55 - 10:15	休憩 (コーヒブレイク)
10:15 - 10:55	議題 2: 日本の物流施策の紹介 および 日本における貨物自動車運送事業の安全対策の紹介 ・日本側プレゼン (40分)
10:55 - 12:00	Q&A
12:00 - 12:15	集合写真
12:15 - 13:45	昼食
13:45 - 14:25	議題 3: 物流におけるパレチゼーション ・日本側プレゼン (20分) Q&A (20分)
14:25 - 14:40	休憩 (コーヒブレイク)
14:40 - 15:40	議題 4: 物流関連団体からの活動紹介 ・マレーシア側プレゼン (20分) ・日本側プレゼン (20分) Q&A (20分)
15:40 - 15:50	議題 5: 閉会の辞
16:00 - 17:00	カクテルレセプション